



テント倉庫の施工について

前号よりテント倉庫の工事について紹介しております。前号では工事全体の流れをご紹介しました。第2回目は基礎工事～トラスの組上げまでを説明します。

① 基礎工事

工事前に測量を行い、建築物の配置位置、土地の勾配等、地盤調査を行います。調査後、基礎工事になります。基礎工事の際には、柱用のアンカーボルトの設置も併せて行います。

※テント倉庫の施工の際も、あと施工アンカーは使用不可になりました。

お客様のご要望に合わせ、敷地面にコンクリートの土間を打つことも可能です。

基礎工事 完了後

※アンカーボルト設置済



② トラスの組上げ

基礎工事で設置したアンカーボルトに柱を立てて行きます。鉄骨の構造や、施工現場によって、柱を順番に1本ずつ建てることもあれば、地組した柱を纏めて立ち上げることもあります。



柱を立てたのち天井部分の骨組みを、組み上げます。地組した天井部をクレーンで吊り上げ、設置していきます。

天井部分の鉄骨組み上げまで完了です。次号も引き続き施工について、説明します。